



2019.5 VOL.2

編集/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 樋渡 輝子
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP http://www.popolo.or.jp

ねんがん しん かんせい 念願の新グループホームついに完成

この度、非常に多くの方々にご支援ご協力いただき新しい男性グループホームを建て貸し(一括借り上げ)で東大阪市の若江岩田に完成させることができました。名称は、皆様になじみのある「かざぐるま」になりました。

利用者さんの中には、年齢を重ねることにより介助が必要な場面も増え、今までの既存のグループホームでは暮らしくくなくなっている方もいらっしゃいました。積水ハウス様のご協力により専門家の方と浴室やトイレ等も利用者さんに使っていただける様に細かな打ち合わせを重ね実現させることができました。



入居予定の利用者さんも実際に見学に行き、トイレや浴室を見て「広いなあ」「きれいだなあ」と感激されていました。居室も「僕はこの部屋がいいなあ」等と話をしながら、期待に胸躍らせています。

障がい福祉に、ご理解いただいたオーナー様やさまざまな形でご協力いただいた皆様方、その他多くの企業様、本当にありがとうございました。

そうごうしせつちよう たわらせいじ
総合施設長 俵 星児



P1 GHかざぐるま完成、P2 ポポロ祭り、P3生活介護里の風、P4放課後等デイサービス、P5・P6後援会
だより、P7託児所バンビ、P8 グループホーム GreenHouse、P9就労継続支援B型ラボーロ、P10学習会
のお知らせ・世話人募集・編集後記

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

～ 2019年 ポポロ祭り in 里の風 ～



毎年おこなってきた当法人最大のイベント「収穫祭」の開催時期と名称を変更して、7月6日(土)に「ポポロ祭り」として里の風で行います。

「ポポロの会の夏祭り」として近隣を中心に広く地域の方々に、施設を見て、知って、感じていただければと考えております。この祭りを通して日頃の活動内容や、ゲーム企画で利用者さんとのコミュニケーションを楽しんでもらえると幸いです。

今回のポポロ祭りでも、来場された子どもから大人の方も楽しめる素敵な景品がついた参加型の企画「スタンプラリー」や、「射的」・「ヨーヨー釣り」といったゲーム、「フランクフルト」・「からあげ」・「ミルクせんべい」等の食べ物販売や、ラボーロの美味しい「お菓子」、畑で収穫した「低農薬野菜」、里の風で育った「メダカ」の販売もあります。他事業所の「吾亦紅」さん・「ベーかりーえいか」さんにも出店して頂く予定です\(^o^)/～♪

また、毎年大好評をいただいている「実演手打ちそば」の無料提供や、みんなで歌おう!ミニコンサート「ポポロムジカ」♪もおこないます。

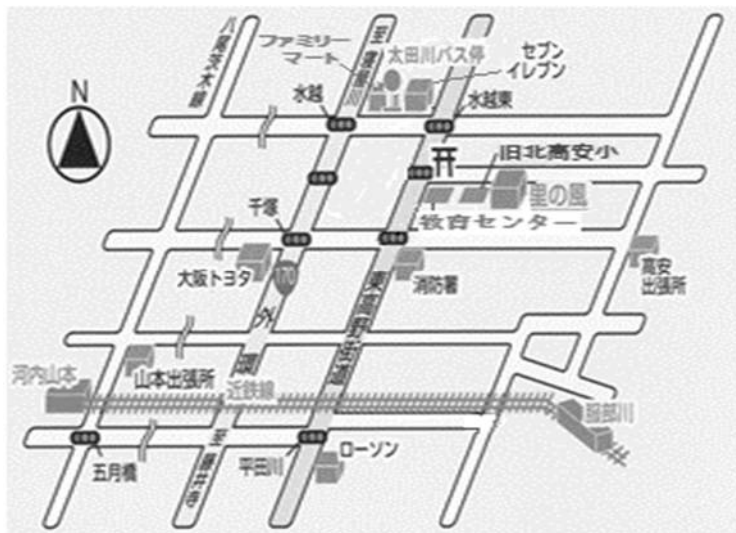
お忙しいとは思いますが、皆様のご来場おまちしております～す\(^o^)/～♪

★2019年 ポポロ祭り★

日時：2019年7月6日(土) 午前10時30分～午後14時まで

場所：社会福祉法人ポポロの会 里の風

(大阪府八尾市水越2-81) *無料駐車場「教育センター」



お問い合わせ：072-940-3321
担当：宇都宮



せいかつしえんじぎょうぶ

【生活支援事業部】

せいかつ かい ごじぎょう さと かぜ
生活介護事業 里の風

せいかつかいご かい かつどう あべさんと くとく しょうかい
生活介護の2階で活動されている阿部さんの取り組みを紹介し
ます。あべさんは こま さぎょう ちから のいるような さぎょう になが
て、いちにち かつどう おも さぎょう けいさぎょう
で、一日の活動は、主にヘアピンの作業という軽作業をされていま
す。ヘアピン作業というのは 30 c m ほどの一本の鉄の板に 60
ぼん のヘアピンをさしていく作業で、阿部さんにも無理なくでき、1
セット分の作業を終わらせるので 気持ちの切りかえに ちょうどよい



さぎょう センチメートル いっぽん てつ いた
ようです。作業をされる時は、職員から頼む
のではなく、ご本人の「やりたい」、「これぐらいならできそうだ」と
いう気持ちを大切に 無理のないように作業をしてもらっていま
す。また阿部さんにはできることはなるべくしてもらい、少しでも楽
しんで生活してもらえることを目標に日々取り組んでいます。

せいかつかいご おこな けいさぎょう こうてい
生活介護で行っている軽作業は工程が
ぜんぶお も い あたら さぎょう
全部終わると、それぞれの会社にできたもの
を持って行き、また新しい作業をもらって



の もの の だいす あべ けいさぎょう にゆうしゅつか
きます。乗り物に乗るのが大好きな阿部さんには、軽作業の入出荷
のお手伝いをお願いしています。台車を押したり、軽い物を運んだ
りしています。入出荷に行くと道を走っている大型トラックなど
たの なが
楽しそうに眺められています。

また、作業の他に色塗りなどもされています。色鉛筆
を使って大好きなカエルの色塗りをよくされています。



みどりいっしょく つか
緑一色だけを使うのではなく、カラフルなカエルに
仕上げられます。午前中色々な活動をされ活動中同じ
しせい おお つか
姿勢でおられることが多いため午後には疲れも出てし

まいます。そんな時は、ホットパックを使用し体方面と精神面の休息をとってもらい、
また気持ちよく作業に取り組むことができるように支援しています。

さしえ
★挿絵★

え か 描くのが好きな近藤さん、季節に応じた絵を
にっしょうかつどう じかん りよう たくさん描いています。
調子がいい時は、30分ほどでひとつの作品を仕上げ
たりすることもあります。
数年前から、ご自身が苦手と言われている似顔絵
にも挑戦されています。



さく こんどう かよこ
作：近藤 加代子

じどうはったつしえんじぎょうぶ

【児童発達支援事業部】

ほうかごとう じぎょう
放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

がつ にち にち ほったつしょう じしや だい かい いりょうきかん
3月24日(日)プリズムホールにて、【発達障がい児者シンポジウム 第4回:医療機関に

おける発達障がい児・者の支援を知る～子ども中心のネットワーク作りを目指して～】

かいさい
を開催しました。

こんかい いりょうげんば しえんじれい だい いりょうほうじん かい
今回は、『医療現場での支援事例から』と題して、医療法人サヂカム会
みくに が おかびょういん りんしょうしんりし むらしまはやとせんせい まね りんしょうしんりし
三国ヶ丘病院の臨床心理士、村嶋隼人先生をお招きして臨床心理士と
やくわり しょくしゅれんけい おし
しての役割・職種連携についても教えていただきました。



みくに が おかびょういん じどうせいしんか
三国ヶ丘病院の児童精神科では、

やくぶつ
薬物
せいしんりょうほう
精神療法

こ ほごしや がっこう かか きかん と よ ほうこう む
⇒子どもと保護者や学校、関わる機関とのやり取りを良い方向に向ける
じゅんび
準備。

しんりけんさ
心理検査

しゅじい はんだん ひつよう しんりけんさ じっし かいしゃく しょけん さくせい
⇒主治医の判断のもと、必要な心理検査の実施・解釈・所見の作成。

こべつりょうほう
個別療法

こ たい と よ めん とくちょう しゅじい おや きょうゆう
⇒子どもとの1対1のやり取りの良い面や、特徴を主治医と親が共有。

しゅうだんせいしんりょうほう
集団精神療法

こ す けいけん たじ きょりと かた まな
⇒子どもがグループで過ごす経験をして、他児との距離の取り方を学ぶ。

ペアレント
トレーニング

こ たいおう よ ほうこう む れんしゅう よ ほうこう なに
⇒子どもへの対応を良い方向へ向ける練習・“良い方向とは何か”を
じっかん きかい
実感する機会。

など じっせん
等、実践されている支援内容を、実際の支援事例と合わせてお話していただきました。



こうはん
後半のディスカッションでは、早期からの支援の
ひつようせい しえんしや こんご とく やくわり
必要性、支援者として今後の取り組むべき役割について
べんきょう こうえんご
勉強させていただくことができました。講演後のアン
ケートでは、「服薬について少し理解でき安心した」「こ
れからの支援に希望が持てた」等の意見をいただきました

じっさい こえ いただ
た。実際に声を頂くことでシンポジウムが少しでも皆様のお力
うれ おも さんか みなさま
になれたかなと嬉しく思っております。参加していただいた皆様
ありがとうございました。



ねんど ほうふ
2019年度の抱負

さくねんど いてん こ たち じゅうじつ じかん す
昨年度はどれみ移転により、子ども達がより充実した時間を過ごしていただけたかと思
こんねんど あら くわ はばひろ かつどう しえん ていぎょう めざ
じています。今年度は新たなスタッフも加わり、より幅広い活動や支援の提供を目指して
こ たち あんしん たの りよう がんば ろる ねが いた
子ども達が安心して楽しく利用してもらえよう頑張っていきますので宜しくお願い致します。



タクト



どれみ

《後援会だより》

2018年度後援会報告

① 後援会会員数 (2019年3月31日時点) 個人会員 76名/団体会員 3団体

② 活動報告

消防法対応女性専用グループホームの創設、新グループホーム創設にかかる経費、送迎車両の増車、施設の老朽化に伴う修理や補修にかかる経費 など。

③ 2019年度後援会活動計画について

(1) 後援会総会を行う

原則年1回、活動報告及び決算報告の総会を行う。その他随時開催。

(2) ポポロの会の事業に対して資金援助を行う

会費収入等250万円、ポポロの会への寄付100万円を目標とする。

(3) ポポロの会が中長期事業計画として計画している施設設備等の補修・増改築及び創設に対して資金面で協力する

施設の老朽化に伴う修理や補修、重度障がい者専用生活介護の新設等の計画、放課後等デイサービスの創設等の計画、職員の福利厚生など、数年の間に莫大な自己資金が必要になります。その資金計画に寄与するため会員数を増強させる。

(4) 後援会を通じて組織強化と相互扶助を目指して会員拡大に努める

ご家族のご理解さらに地域の方や福祉・教育関係者等へ働きかけ会員の継続、増加を図り、ポポロの会ご利用者関係者の未加入0(ゼロ)を目指します。

(5) 後援会広報活動を積極的に行う

後援会だよりの発行、ホームページ等での広報活動、地域へのイベントに参加しポポロの会の取組を紹介するとともに、後援会の活動への理解と協力の呼びかけを積極的に行う。

☆2018年度は、たくさんの方々にご協力・ご支援いただく事ができました。誠にありがとうございました。「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、2019年度も変わらぬご支援のほど、よろしくお願いたします。

また、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、ご協力の程お願い申し上げます。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口2,500円 ②団体会員 年会費 一口10,000円

※複数口の会費についても拝受させていただきます。

2、年会費の支払方法 ※手数料は不要です。

ゆうちょ銀行 口座番号 00900-0-309215 口座名義 社会福法人ポポロの会 後援会

※同封しております指定の振込用紙にてお支払いいただきますようお願いいたします。

こうえんかい
 ≪後援会だより≫
ねんどしゅうしけっさんほうこくしょ
 2018年度収支決算報告書

収入の部		
科 目	金 額	内 容
前期繰越	2,378,209	
会費	660,500	
寄附金	1,188,074	
収入合計	4,226,783	
支出の部		
科 目	金 額	内 容
手数料	20,354	振込用紙印字サービス料・口座徴収料金
寄附金	700,000	寄附金一時返金
支出合計	720,354	
総計(収入-支出)	¥3,506,429	次期繰越(ゆうちょ銀行)

上記の通り 2018 年度 (平成 30 年度) 収支について報告致します。

【企業主導型保育事業】

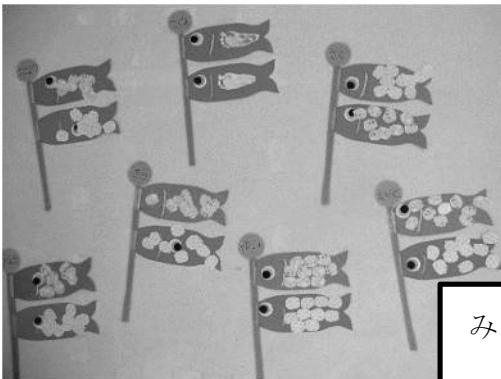
たくじしょ
託児所 バンビ

3月29日に平成30年度の卒園式(お別れ会)が行われ、バンビ設立期からの子ども達や、地域のお子さんなど9名が巣立っていきました。1人1人にたくさんの思い出をアルバムにしてお渡しすることができました。大きくなったみんなに会って、一緒に遊ぶ日を楽しみにしています。



新しい職員も入り、たくさんの子ども達が巣立ちいつもより、ちょっと広く感じるお部屋に子ども達も少し戸惑いながら新年度を迎えました。また、新たな子ども達との出会いを楽しみに、子どもの個々の発達状況に合わせた保育を行う事で、より充実した保育内容を目指していきたく思います。

いっしょにあそぼう♪



みんなが作った
こいのぼり



しんねんどむか
新年度を迎えた
ある日のバンビ

昨年の3月に、『保育所における感染症対策ガイドライン』が改訂されました。バンビにおいても、感染症対策について再検討を行い、バンビ用の【感染症対応マニュアル】を作成いたしました。今年度は、ご利用の子ども達や職員ともども、保健衛生に留意して健康な1年になるように気をつけていきたく思います。引き続き、毎月の身体測定や年2回の歯科検診、健康診断を実施していきます。

しんたいそくてい
身体測定
の様子



しんちよう
身長

たいじゅう
体重



【地域生活支援事業部】

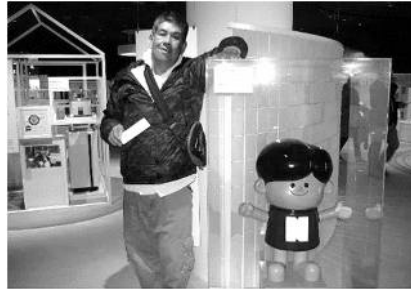
きょうどうせいかつえんじょじぎょう
共同生活援助事業 GreenHouse

こべつ
個別レクリエーション「パナソニックミュージアム」

3月23日、門真市にあるパナソニックミュージアムへ行ってきました。

ものづくりイズム館では、ずらりと並ぶ昔の家電製品を見て「このつまみを回すテレビは良かった」「こんなのあったなあ」と昔話に花が咲きました。ラジオ好きの方は、昔のラジオを見ることができて勉強になったと喜んでおられました。

中にはナショナル劇場CMの唄をずっと口ずさんでいる方もいらっしゃいました。テレビの黄金時代の、ナショナル劇場からの水戸黄門という流れを思い出して、懐かしさもいっぱいレクリエーションでした。



じょせい
女性ホームのみんなにインタビュー

こんねんど もくひょう おし
「今年度の目標を教えてください！」



リハビリを頑張る

ある歩きたい



ムジカでピアノ頑張ります

※ムジカ：施設での音楽活動



一人暮らしを考えていきたいです／気になっている人とお出かけができたらなあと思っています



運動のために水泳をやってみようかなと考えています／着物の帯の結び方もうまくなりたいです

なのか2号室



またユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行きたいです



うーん……（考え中）

インタビューに対して一緒に目標を考えてくださりました。



里の風で、遊びと仕事を頑張る！

インタビューにご協力ありがとうございました！目標を実現できるよう、スタッフもサポートして行きます。

【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業 ラボーロ

4月6日(土)に大阪城公園へお花見に行きました! 天気にも恵まれ、最高のお花見日和でした。大阪城公園に着くと、お花見のお客さんで人だらけ! みんなではぐれないようにと注意していましたが、気付けば職員と似た後ろ姿の人を追いかけているメンバーさんもおり、大勢の人の中での集団行動の難しさを感じました。お昼ご飯はお弁当を買って、桜の木の下にレジャーシートを広げてみんなでおいしくいただきました! 桜もきれいで、とても幸せな気持ちになりました。



課外活動では、切符を買ったり、交通公共機関でのルールを守ったり、周りとはぐれないように歩いたり、様々なことを経験しますね。切符の買う際にも、「路線図を見て、どこまで行くのか」「運賃はいくらか」「券売機の操作ができるか」「切符とおつりを忘れずに受け取ることができるか」等、様々な工程があります。課外活動は、日々通所している



ラボーロとは違った場所に行き、普段とは違った環境で実際に見て触り、様々なことを練習する絶好の機会です。一人で切符を買うことに慣れていないメンバーさんも、職員と一緒に路線図を見て「目的地はどこ?」「料金はいくら?」と、一つ一つ確認し、自分で切符を買うことができると、自信につながるとおもいます。何度か課外活動に参加していると、初めは路線図から目的地を探すことが難しかったメンバーさんも、「森ノ宮駅はここ! 420円」と、時間をかけずに探すことができるようになってきました。

今後も課外活動を続け、メンバーさんのできることを増やしていきたいとおもいます。



★発達障がいに関する学習会★

どなたでも自由に参加できます。

《日時》令和元年5月16日(木) 19:00～

テーマ：事例「小4 女兒学校や家庭でのタブレットなどでの支援方法」

令和元年6月13日(木) 19:00～

テーマ：事例「小4 女兒姉妹の関係&トラブルを無くす対処」

《場所》八尾プリズムホール 4階研修室 《費用》参加費無料・資料代500円

《主催》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》社会福祉法人ポポロの会 里の風 TEL 072-940-3321

※お申込みは不要です。直接会場へお越しください。

☆グループホーム 世話人募集☆

◎未経験者OK! ◎資格・学歴不問! ◎シニアも活躍中!

頑張りたい 高収入も可能!!

雇用形態：アルバイト・パート、契約社員 時給：1,100円～

勤務時間：夕方4時～翌10時までの勤務が基本となります。(応相談可能)

曜日：週1回からでもOK! シフト制ですが、希望等を聞いた上で決定いたします。

仕事内容：障がいのある方々が暮らすグループホームでの食事作りや簡単な介護業務などの生活支援をしていただきます。※同性介護です。

*見学だけでもOKです! お気軽にご連絡下さい!

TEL: 072-940-3321 社会福祉法人ポポロの会 法人事務局

編集後記

平成が終わり、5月から新元号「令和」となりましたね。平成生まれの私にとっては、なんとも寂しいような、まだまだ不思議な感覚です。元号が変わったことに加え、日本円札「1000円、5000円、10000円」の絵柄も2024年から一新され、1000円札が「北里柴三郎」氏、5000円札が「津田梅子」氏、10000円札が「渋沢栄一」氏となるようです。

テレビでこのニュースを見た時、私は「福沢諭吉の方が、10000円! って感じがする」と言うのと、一緒に見ていた母は「お母さんは聖徳太子の時の方が豪華に見えて10000円な感じがしたな」と言っていました。どちらも同じ価値のお金ですが、人によっては「このデザインが自分には分かりやすいなあ」と思うものがあるのではないのでしょうか。テレビでは、新しいお札は文字が大きくなり凹版印刷により、高齢者や目が不自由な方などにとっては分かりやすくなると言っていました。

福祉に携わっているとよく聞く言葉に「視覚支援」があります。文字通り、視覚からの情報を分かりやすくすることを目的としているのですが、今回のお札の話で、デザインが同じでも、視覚情報の受け取り方や感じ方は人それぞれあるのだなあと思えました。 児童部H

【発行人】関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町二丁目一東興ビル四階

《定価500円》

1984年8月20日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行



社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail: office@popolo.or.jp

http://www.popolo.or.jp

ポポロの会

検索